

甲秀楼

明万暦26年（1598年）、貴陽市の中央を流れる南明河の巨大な岩の上に建造されました。今では市のシンボルとなっています。

世界の地域から

貴陽市（中華人民共和国）

貴陽市は、貴州省の省都として、人口366万人、面積は8,043km²におよび、貴州省のほぼ中央に位置します。名前は貴山の「陽面」（南側）に位置することに由来し、市内には木々が多く森林被覆率は全省都中1位を誇ります。近年は大規模な中央国有企業の誘致が進み、中国でもトップクラスの経済成長率を維持しています。広州とつながる高速鉄道も完成、今後は上海、北京までつながるなど経済発展の真っ只中にあります。



標高1,100mに位置する貴陽市は、年間を通して酷暑も極寒もない穏やかな気候であり、緑が多く、きれいな空気に恵まれています。



= CLAIRメルマガ読者募集中！ =

観光、物産、交通、IT、環境など海外お役立ち情報満載のメールマガジンを好評配信中
右の二次元バーコード、または“CLAIRメルマガ”で検索、登録をお願いします



築城広場

貴陽市の新しいランドマーク。旧市街の中心地、風光明媚な南明河畔にあります。



陽明洞

明代の儒学者である王陽明が陽明学を誕生させた地。王陽明はこの地に左遷され厳しい生活を送る中でも学問を続け、「知行合一」という学説を出しました。



青岩古鎮

明の洪武年間（1368～1398年）に建造され、600年余の歴史を持ちます。中は明清時代の建物が残り、高く聳え立つ古城、石畳、厳かな古刹、独特な建築様式の木造民家など、悠久たる歴史を感じさせられます。



花溪国家都市湿地公园

公園内には花溪河が流れ、四季折々の花が咲きます。自然豊かな公園内ではサイクリングなども楽しめ、貴陽市民憩いの場となっています。



花溪区高坡郷の田園風景

人口の7割超をミャオ族が占める高坡郷では、今もその習俗や美しい景色が残ります。

